

2022/5/28「認知機能見える化セミナー 認知症の理解」(講師：菊地雅洋)

Web セミナーアンケートの感想・意見のまとめ

- ・カンフォータブル・ケアに興味が出た
- ・「徘徊に変わることば」があると良いなと思う
- ・菊地先生の講演は毎回泣かされます。涙一杯になりました
- ・改めて見直しことができました
- ・いつもブログを拝読しています。鋭い舌鋒今後も期待しています。
- ・教えていただいた内容を認知症サポーター養成講座で伝えていきたいと思いました。
- ・認知症の方への接し方の再認識ができる研修となった。
- ・アプリについては興味深く今後は試してみたいと思いました。携帯で試してみます。
- ・コグエボを知ったこと。菊地さんの研修内容がよかった。
- ・認知症について、改めて勉強になりました。コグエボについても理解できました。
- ・アルツハイマー型認知症に対する脳のメカニズムが非常にわかりやすかったです
- ・日頃感じていることを端的にまとめていただけました。
- ・改めて認知症についての理解が深まりました。
- ・一人一人を深く知ることが大切であり、その方の心地よさを理解できるよう頑張りたいと思います
- ・実務に基づくご説明はとても参考になりました。職員の不適切ケア（特に接遇）の改善にも努めていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・わかりやすい内容でした
- ・とても伝わる内容でした。また、今の自分への戒めにもなりました。今後の業務に活かしたいと思います。
- ・基礎知識の振り返りと事例、アプリ、カンファータブルなどの新しい情報が得られてよかった
- ・在宅での仕事をしていますが、カンフォータブルケア実践していきたいと思います。
- ・改めて認知症について深く勉強させて頂きました。食堂で誰も見ていないテレビをガンガンつけるのも、認知症の方へはストレスだったんですね。環境のストレスをつぶしていき、カンフォータブルケアの実践をしていきたいと思います。今日は有難うございました。
- ・大変参考になり、感動しました！
- ・久しぶりに masa さんのお話を伺いました。とても勉強になりました。ありがとうございました。運営の皆様もありがとうございました。
- ・カンフォータブルケアについて、初めて知ることになりました。すぐにでも実践できそうなので、早速職場で共有したいと思います。ありがとうございました。
- ・菊地先生の講義はいつも勉強になります。ブログもいつも読ませて頂いております。質疑

応答でも取り上げられていたが、便秘解消が認知症改善に繋がる事を知れて良かった。知識のブラッシュアップ・勉強の継続の大切さを改めて認識した。

- ・共感する点が多く、自分の考えに自信を持つことが出来ました。
- ・科学的な分析と介護現場での対応がきちんと整理されており素晴らしい認知症に関連するセミナーでした
- ・認知症の方への介護の重要性を改めて感じました。
- ・75歳の夫と68歳の妻と同居する40歳の娘のお話で記憶や見当識は失っても感情は最後まで残っているトピックが良かったです。
- ・認知症についてのとらえ方を再認識することができてとても良かったです。
- ・とても参考になりました。これからの介護に改めて役立てていきたいと思いました。また、利用者の方々の満足度向上のためにも、施設の上司などいろいろな検討していきたいと思っています。先日も masaさんの、本の内容を上司や他部署の管理者と共有したばかりでしたので、今回の内容も早速共有していきたいと思っています。
- ・科学的介護の必要性が再確認できました。
- ・カンファータブル・ケアについて知ることができて良かったです。ユマニチュードと同じようなものでしょうか？ 興味がわいたので、書物を購入して勉強してみます。どうもありがとうございました。
- ・具体的なこともあり理解しやすい
- ・認知症理解が深まりました。
- ・今後、施設職員に認知症の研修を行っていくにあたり、自分の知識の振り返り、言葉の使い方、説明の仕方、大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・認知症の仕組みがよく分かりました。今後施設でも役立てようと思います。
- ・この度は、貴重なお話を拝聴でき、自身の中で再確認できる事や知識向上に繋げる事ができました。また、機会がございましたら、拝聴させていただきます。
- ・改めて認知症についての理解を再確認できました。
- ・ご講義のなかで登場した様々なエピソードは大変心揺さぶられるものでした。カンフォータブルケアについて、さっそく自施設での紹介、徹底をはかります。
- ・職員と共有しカンフォータブルケアに取り組んでいきたいと思っています。
- ・間で電話対応や来客など入ってしまい、片手間で見ては勿体ないと思いました。直接の研修があれば伺いたいと思いました。
- ・カンフォータブルケアのことやコグエボのことを知ることができたので良かったです。
- ・認知症状において、何が困難になってくるのか？ 認知症本人がどんな思いでいるのか関わる周囲がどう考えていけばいいのか？ それに関する取り組む方など学べる機会が持てたことが良かったです
- ・カンフォータブルケア、という新しい言葉を学びました。徘徊の理由がある、問題行動にはその方なりの理由があることを改めて学びました。便秘症と徘徊に関連性があることも

学べましたので臨床にいかしたいと思います。

・分かりやすい講演、勉強になりました。ありがとうございます。今回の内容に関してですが、菊地先生の認知症に関する成功事例をもう少しご紹介いただけると嬉しいです。

・とても素敵な時間でした ♡ 具体的な話や分かりやすい話が多くとても勉強になりました。ありがとうございました！

・回答できなかった質問はすべてブログで回答すること、菊地さんの誠実さが伝わってきました。菊地さんの解説は、実践的でほんとうにわかりやすいです。

・認知症について、改めて学ぶことができとても勉強になりました。

・とてもいい話が聞けて、ありがたかったです。途中来客等で席を外したのが残念でした。

・「人」に対する愛ある介護、愛のある愛媛から聞かせてもらいました。明日からまた、優しさあふれる介護(根拠ある)をしていきたいと思います。

・カンファータブルケア、はじめて知りましたが、とても重要な人との関わりの基本となるメソッドだと思いました。今後学んでいきたいと思います。

・とてもわかりやすく、明日の仕事の糧になりました。菊池先生の考え方も、私と同じ内容で、自信も持ちました。また、企画してください。ココエボ、興味あります。自分も50代ですので、試してみたいなど、思います。

・認知症の理解が深まりました。表題が地域づくりだったのでもう少し地域に向けての働きかけや地域に向けての発信方法などを取り上げてほしかった。

・今の自分への戒めになりました。今後の業務に活かしたいと思います。

・次回があることを期待いたします。次回も是非受講したいと存じます。わかりやすく実践的なお話でした。本日の菊地先生の資料がいただけると幸甚に存じますので、ご検討をお願い申し上げます。

・認知機能の定量化という点で CogEvo の導入を検討しているところでしたので参考になりました。

・認知症の方々の心理行動症状へのアプローチや解決策など事例がありとてもわかりやすく聞かせていただきました。ありがとうございました。

・認知症についてくわしく説明が聞けてとても勉強になりました。認知症の方への対応などわかりやすかったです。対応によって認知症の方の不安を和らげることができるのだと思いました。ありがとうございました。

・改めて勉強になりました。ありがとうございます。CogEvo を知れてよかったです。

・認知症の理解をしっかりとっていないとほんとに大変なまちがった対応をしてしてしまう事があるとしりました もっと勉強していきたいと思いました

・こんなに幅広い内容で認知症に関するお話ができるのは、菊地雅洋さんしかいないと感じるほど充実した時間でした。ありがとうございます。

・情熱的なご講演内容を大変興味深く拝見いたしました。

・菊地先生らしい語り口・内容で、今回も楽しく聴講する事が出来た。「理想論・机上の空

論ではなく、実践してきた事だけをお伝えします」という言葉が印象的であった。資料も頂けるとの事で有難い。

- ・便秘改善が認知症状の軽減に劇的に繋がる事を知れて良かったし、知識のブラッシュアップ、勉強を継続していかねばと改めて思った。

- ・認知症は世界中で発症メカニズムの解明や、予防薬と治療薬の開発が進められているが、いまだに実用化にはほぼ至っていない。ただ、認知症の人の「行動・心理症状 (BPSD)」とは、ケア・介護によって必ず良くなる。そのためには介護関係者が認知症をより深く理解する必要がある。本セミナーでそのヒントを得た。

- ・女性と便秘の関係 興味深かった

- ・脳体力、良いですね。体づくりは皆さんに認知されていますが、脳健康となると見えないこともありまだまだです。1つのツールとして今回知れてよかったです。選択肢や方法を収集して、必要なことを必要な方へ伝えられるようにしたいです。

- ・手続き記憶は小脳に残ること、お金のエピソードやお孫さんを探して回られている方の悲しいお話が印象に残りました。今後の支援に活かしたいと思います。

- ・実際に認知症の方々の対応をされており、対応に苦慮する場面が多々あります。本日、伺った内容で様々な要因があったり、誘因により起こる為、先ずは原因であるものを潰していくと言う事、またカンフォードダブルケアと言うケアがある事をしり、実践していこうと思いました。ありがとうございました。

- ・認知症の特徴を踏まえた家族への説明、具体的な事例とても参考になりました。

居宅では、中々家族に言い切られてしまうことが多いなと思っていましたが、しっかりと根拠を自分自身が知識として身につけ、応用できるようにならないかと思いました。

- ・仕事で前半が聞けず、とても残念でした。後日、試聴可能とはなりませんか？

- ・もう一度、ゆっくり見たいです

- ・認知症の病気別の特徴と対応事例がとても参考になりました

- ・たいへんショッキングな人権侵害が行われている実情も知り、対応を誤ってはいけないことに気づきました。

個人を尊重し、丁寧にゆっくり対応することが大切ということが改めて大切さであることを認識することができました。

- ・cogevio について他部署で使っており実際に使ったことがなくイメージが付きにくく、もう少しイメージが付きやすかったらよかったかなと思います。後半は認知症について詳しく説明していただき、自分自身の対応を振り返り再確認するいい機会になりました。さらによい介護、利用者さんに心地よく生活してもらえよう試行錯誤していきたいと思いました。

- ・認知症の中核症状と行動・心理症状については、線引きが難しくなっています。レビー小体型認知症については、まだまだ実践的な研究が必要だと思います。

- ・認知症の方の例を聞かせてもらい、ハッとしました。対応の仕方もわかっていると言う驕

りが、いつのまにかありました。

- ・大変ためになりました。知識の先確認、また、コグエボにも興味を持ちました。
- ・「カンフォータブルケアの実践」について、非常に参考になりました。もう少し詳しく調べてみて、実践の場で取り組んでみたいと考えています。「化粧を日常化させるプロ」の言葉もとても心に響きました。定年退職まで、残り数年となりました、何か残せるよう日々精進していきます。ありがとうございました。
- ・入所されている利用者様は認知症状末期が多く意思表示も限られた状態です。介護の経験も様々ですが 介護力もなくお手上げ状態の家族がほとんどです 家族の偏見や少しでも近づけるように力になっていきたいと思っています
- ・色々な施設の情報をよく耳にしますが、認知症と診断された人によって対応を変えているところがあるのだと初めて知りました。よく聞くのが人それぞれに対応する時間がない。みんなと同じ対応しないと施設長に怒られるなど、人によって対応出来ないのが施設なんだと思っていました。認知症の種類によって対応出来ることがあると分っている施設があるのだと、嬉しかったです。
- ・認知症方の症状と対応について再び学ぶ機会を得て、再度学ぶ事ができてよかったと思っています。
- ・確定診断の必要性を確認でき、各認知症の特徴を再確認できてよかったです。また実例を上げてのエピソードが今後の介護への目標にもなったように思います。
- ・事例での対応方法など勉強になりました。デイから自宅に帰るとご家族の介護となり、ケア方法などお伝えするも次男の理解や協力が得られず、怖い TV を見て興奮し、夜間も好きな時に食べられるようにベッド枕元に饅頭を置き喉詰めも心配です。常に次男の姿を探し寂しさも強いのだと思います。次男の介護も大変負担があるのは理解できますが、どのように係るとこの2人のケアができるか悩んでいます。
- ・穏やかにに接することの大切さを理解しつつも、ずっと暮らしているとイライラがでてしまうことがあり、自己嫌悪になります。
- ・実践を通しての認知症の理解についてわかりやすくお話していただき、大変身につまされる思いです。認知症のBPSDがある方のショートステイの利用について悩んでいました。今日の話聞いて、ケアマネが、対象者を理解し対応のアドバイスをすることができるようにしたいと思いました。感情を失くさない職員さんがいてくれることを願って・・・。
- ・介護、看護を実践するうえで、すぐに役立てられそうです

※そのほかに、「役に立った」「勉強になった」「ありがとうございます」と多数の励ましの言葉を頂いております。ありがとうございました。